

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年11月7日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5816 URL <http://www.onamba.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木嶋忠敏
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理統括部長 (氏名) 宮本敦浩 (TEL) 06-7639-5500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	32,466	△3.2	1,744	26.2	1,562	16.8	1,108	△47.1
2024年12月期第3四半期	33,530	△0.0	1,382	△32.4	1,338	△39.4	2,096	28.3

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 980百万円(△57.3%) 2024年12月期第3四半期 2,293百万円(△17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	91.00	—
2024年12月期第3四半期	172.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	39,787	26,951	66.1
2024年12月期	39,875	26,581	65.5

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 26,314百万円 2024年12月期 26,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	40.00	—	29.00	69.00
2025年12月期	—	20.00	—		
2025年12月期(予想)				21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期 中間配当金の内訳 普通配当20円00銭 特別配当20円00銭

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	2.7	2,400	9.4	2,400	3.1	1,650	△40.7	135.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年12月期 3 Q	12, 558, 251株	2024年12月期	12, 558, 251株
2025年12月期 3 Q	371, 588株	2024年12月期	371, 588株
2025年12月期 3 Q	12, 186, 663株	2024年12月期 3 Q	12, 186, 702株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 株式等の状況	4
(1) 株式の総数等	4
(2) 発行済株式総数、資本金等の推移	4
(3) 議決権の状況	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報)	10
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当第3四半期における業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年9月30日）における当社グループの経営環境は、ロシア・ウクライナ紛争の長期化、中国市場の低迷、原材料価格の高騰や為替相場の変動に加え、米国の追加関税等の保護主義政策に伴う世界経済への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況において、当社グループでは、中期経営計画「PROGRESS 2026」の下、エネルギー新時代に即した「グローバルな総合配線システムメーカー」の実現に向けて、成長戦略、生産戦略、経営基盤強化と資本コストを意識した経営に、着実に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績について、売上面では、環境関連市場等における需要が増加しました。一方、その他の当社関連市場の売上高は、北米の自動車関連市場等における需要の減少や、一部の市況の回復遅れ、顧客における在庫調整の影響により、前年を下回りました。その結果、当社グループの売上高は前年を下回りました。

利益面では、売上高は減少したものの、環境関連等の高付加価値商品の需要拡大による品種構成の改善や、グローバルでの原価低減活動における利益の改善に取り組んだ結果、営業利益、経常利益は前年を上回りました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年に旧日本の土地売却益を特別利益として計上しましたが、当期は同等の特別利益がなかったことから、前年を下回っております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32,466百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は1,744百万円（同26.2%増）となり、経常利益は1,562百万円（同16.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,108百万円（同47.1%減）となりました。

2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	18,018	17,516	△2.8	929	962	3.6
欧米	10,154	8,849	△12.9	△60	75	—
アジア (日本を除く)	5,356	6,101	13.9	521	720	38.0
消去	—	—	—	△8	△14	—
合計	33,530	32,466	△3.2	1,382	1,744	26.2

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

①日本

当第3四半期連結累計期間は、環境関連市場における需要が増加しました。一方、その他の当社関連市場の売上高は、一部の市況の回復遅れや顧客における在庫調整の影響により、前年を下回りました。その結果、日本での売上高は17,516百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、環境関連等の高付加価値商品の需要拡大を中心に品種構成が改善しました。その結果、営業利益は962百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

②欧米

当第3四半期連結累計期間は、北米の自動車関連市場等において需要が減少しました。その結果、欧米での売上高は8,849百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、北米市場においてペソ安による為替変動をうけたことや、メキシコ工場での生産性改善等の原価低減活動に取り組んだ結果、営業利益は75百万円（前年同期は60百万円の営業損失）となりました。

③アジア（日本を除く）

当第3四半期連結累計期間は、中国市場の長期的な低迷などにより、需要は引き続き低調に推移しているものの、一部顧客での需要回復が見られました。その結果、アジアでの売上高は6,101百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、品種構成の改善や原価低減活動に取り組んだ結果、営業利益は720百万円（前年同期比38.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

＜資産＞

資産合計は、39,787百万円（前期末比87百万円減）となりました。主に、受取手形、売掛金及び契約資産が181百万円、有形固定資産293百万円及び投資その他の資産が429百万円増加し、現金及び預金が1,332百万円減少いたしました。

＜負債＞

負債合計は、12,835百万円（前期末比458百万円減）となりました。主に、短期借入金283百万円及び賞与引当金252百万円が増加し、支払手形及び買掛金132百万円及び未払法人税等703百万円が減少いたしました。

＜純資産＞

純資産合計は、26,951百万円（前期末比370百万円増）となりました。主に、利益剰余金511百万円及びその他有価証券評価差額金174百万円が増加し、資本剰余金194百万円及び為替換算調整勘定291百万円が減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2025年2月10日公表の業績予想から変更はありません。

2. 株式等の状況

(1) 株式の総数等

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	45,000,000
合計	45,000,000

② 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2025年9月30日)	提出日現在発行数(株) (2025年11月7日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可 金融商品取引業協会名	内容
普通株式	12,558,251	12,558,251	東京証券取引所 スタンダード市場	単元株式数は 100株であります。
合計	12,558,251	12,558,251	—	—

(2) 発行済株式総数、資本金等の推移

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2025年9月30日	—	12,558,251	—	2,323,059	—	2,031,801

(3) 議決権の状況

① 【発行済株式】

2025年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 371,500	—	—
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,158,800	121,588	—
単元未満株式	普通株式 27,951	—	—
発行済株式総数	12,558,251	—	—
総株主の議決権	—	121,588	—

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が、2,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数20個が含まれております。

② 【自己株式等】

2025年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) オーナンバ株式会社	大阪市中央区南久宝寺町 四丁目1番2号	371,500	—	371,500	2.96
合計	—	371,500	—	371,500	2.96

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,339,728	6,007,708
受取手形、売掛金及び契約資産	10,218,431	10,399,451
商品及び製品	3,663,973	3,496,925
仕掛品	1,052,051	1,173,978
原材料及び貯蔵品	4,993,957	4,976,475
その他	856,981	1,283,406
貸倒引当金	△4,031	△4,211
流動資産合計	28,121,092	27,333,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,742,635	2,639,235
機械装置及び運搬具（純額）	1,883,327	1,975,698
土地	2,354,025	2,343,711
建設仮勘定	401,340	823,419
その他（純額）	962,968	856,133
有形固定資産合計	8,344,297	8,638,198
無形固定資産	453,085	429,452
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,020,364	3,449,418
貸倒引当金	△63,816	△63,511
投資その他の資産合計	2,956,547	3,385,907
固定資産合計	11,753,930	12,453,558
資産合計	39,875,023	39,787,293

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,301,611	6,169,423
短期借入金	843,534	1,127,453
未払法人税等	846,604	143,056
賞与引当金	277,522	530,484
役員賞与引当金	34,170	36,153
製品改修引当金	55,255	17,643
その他	1,937,599	1,821,822
流動負債合計	10,296,297	9,846,037
固定負債		
長期借入金	1,188,052	1,158,028
繰延税金負債	466,252	543,592
退職給付に係る負債	668,879	709,034
その他	673,893	578,617
固定負債合計	2,997,077	2,989,272
負債合計	13,293,375	12,835,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	1,936,551	1,741,658
利益剰余金	17,469,912	17,981,725
自己株式	△160,589	△160,589
株主資本合計	21,568,934	21,885,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	769,805	943,934
為替換算調整勘定	3,792,031	3,500,170
退職給付に係る調整累計額	57	△15,655
その他の包括利益累計額合計	4,561,894	4,428,449
非支配株主持分	450,818	637,680
純資産合計	26,581,648	26,951,983
負債純資産合計	39,875,023	39,787,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	33,530,131	32,466,767
売上原価	27,488,184	25,855,328
売上総利益	6,041,946	6,611,438
販売費及び一般管理費	4,659,920	4,866,804
営業利益	1,382,026	1,744,633
営業外収益		
受取利息	47,928	38,497
受取配当金	46,221	41,572
持分法による投資利益	—	32,107
助成金収入	6,386	10,119
その他	45,022	58,442
営業外収益合計	145,558	180,740
営業外費用		
支払利息	73,429	33,838
持分法による投資損失	147	—
為替差損	95,270	291,862
その他	20,545	36,797
営業外費用合計	189,392	362,498
経常利益	1,338,192	1,562,875
特別利益		
固定資産売却益	1,664,568	3,841
特別利益合計	1,664,568	3,841
特別損失		
固定資産処分損	1,825	3,673
本社移転費用	21,215	—
特別損失合計	23,040	3,673
税金等調整前四半期純利益	2,979,720	1,563,042
法人税、住民税及び事業税	1,041,514	532,947
法人税等調整額	△52,528	△91,316
法人税等合計	988,985	441,631
四半期純利益	1,990,734	1,121,411
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△105,555	12,452
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,096,289	1,108,959

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,990,734	1,121,411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149,310	174,129
繰延ヘッジ損益	△92,466	—
為替換算調整勘定	252,282	△299,627
退職給付に係る調整額	△6,828	△15,713
その他の包括利益合計	302,298	△141,211
四半期包括利益	2,293,033	980,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,412,070	975,513
非支配株主に係る四半期包括利益	△119,036	4,686

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

(偶発債務)

当社が納入した特定の製品について不具合があるとの理由で、得意先からその製品の点検及び交換に関して発生した費用の負担を求められております。今後の協議結果によっては当社の連結業績に影響が生じる可能性があります。なお、現時点ではその影響額を合理的に見積もることは困難であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	718,032千円	747,653千円

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
一時点で移転される財	17,497,588	10,154,542	5,356,790	33,008,921
一定の期間にわたり 移転される財	521,209	—	—	521,209
顧客との契約から 生じる収益	18,018,798	10,154,542	5,356,790	33,530,131
外部顧客への売上高	18,018,798	10,154,542	5,356,790	33,530,131
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,468,034	28,408	5,390,640	8,887,083
合計	21,486,832	10,182,950	10,747,431	42,417,214
セグメント利益又は 損失(△)	929,163	△60,681	521,800	1,390,282

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,390,282
セグメント間取引消去	△8,255
四半期連結損益計算書の営業利益	1,382,026

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
一時点で移転される財	16,684,489	8,849,185	6,101,577	31,635,252
一定の期間にわたり 移転される財	831,514	—	—	831,514
顧客との契約から 生じる収益	17,516,004	8,849,185	6,101,577	32,466,767
外部顧客への売上高	17,516,004	8,849,185	6,101,577	32,466,767
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,737,683	4,637	5,414,670	9,156,991
合計	21,253,687	8,853,822	11,516,247	41,623,758
セグメント利益	962,750	75,918	720,268	1,758,938

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,758,938
セグメント間取引消去	△14,304
四半期連結損益計算書の営業利益	1,744,633

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。